東北教区放射能問題支援対策室いずみ

～福島第一原発事故から７年を節目にして～

山崎知行医師による講演会

日時：2018年3月15日（木）
13:00～15:00

会場：東北教区センター「エマオ」 3階会議室
（仙台市青葉区錦町1丁目13－6）

2011 年 3 月の東京電力福島第一原子力発電所の爆発事故から 7 年が経ちます。「東北教区放射能問題支援対策室いずみ」では、原発事故後の放射能汚染によって不安を抱えている方々に寄り添う歩みを進めてきました。その一つに「健康相談」があります。大阪教区は事故後すぐに、山崎知行医師を東北教区に派遣する決議をして下さり、以来その働きが毎月継続されています。

原発事故は私たちにさまざまな不安をもたらしました。

特に、小さい子どもさんを抱えておられる保護者たちの多くはどこに相談したらよいのか、どうなっているのか、そして、これからどうなって行くのか、分からないことだらけです。

そのお一人お一人に、医師として、そして、長年チェルノブイリに関わり続けておられる経験から語られるアドバイスは、優しさに溢れ、適切で的を射ています。

7 年というこの節目に、山崎知行医師と膝を交えながら「これまでのこと、これからのこと」をお聞きする貴重な機会です。

みなさまのお越しをお待ちしております。

<山崎知行先生プロフィール>
和歌山県上岩出診療所
小児科・内科・皮膚科医師

参加費：無料

【問い合わせ先】
放射能問題支援対策室「いずみ」
TEL /FAX　022－796－5272
E-mail　izumi@tohoku.uccj.jp
ホームページ　http://tohoku.uccj.jp/izumi/

主催：東北教区放射能問題支援対策室いずみ

東北教区センター「エマオ」地図